

インナーガレージをご検討中の方へ特報です！

ガレージの床だからといってコンクリート仕上げで十分なんて思っていないですか？

天然無垢フローリングの床で、ガレージライフをもっともっと楽しみましょう。オススメするのはアピトンという材料です。建築内装用としては今まで殆ど使われることなく、主にトラックの荷台とか、電車の枕木として使われてきた材料なのです。



内装材として使われない理由は、

- ・表面が少々荒いこと
- ・樹脂が表面ににじむことがある

ということですが、長所も沢山あります。

- ・耐久性抜群！
- ・なにより安価である！

一般的に建材として流通しているスギ、ヒノキとの強度比較表です。

樹種	気乾	平均収縮(%)		強さ kg/cm ²			1000kgf/cm ²	耐久性	
	比重	柱目	板目	曲げ	圧縮	せん断	曲ヤング率	耐久	耐摩耗
アピトン	0.74	0.2	0.34	1085	505	130	140	中	大
スギ	0.38	0.1	0.26	660	340	80	80	中	小
ヒノキ	0.41	0.12	0.23	750	400	75	90	大	小

要するに**ガレージの床材としてはぴったり**なのです！

この機会に是非、上質なガレージライフのアイテムとしてご利用ください。



榊原デザイン一級建築士事務所 榊原正樹

<http://www.sakakibara-design.com/>

info@sakakibara-design.com